

令和4年度摂津市環境センターの維持管理情報

◎ 処分した一般廃棄物の各月ごとの種類及び数量

月別	種類	燃やせるごみ	単位(トン)
4		1,966	
5		2,107	
6		2,079	
7		2,025	
8		2,288	
9		2,110	
10		2,121	
11		2,142	
12		2,245	
1		1,918	
2		1,663	
3			
計		22,664	

◎ 燃焼室中の燃焼ガス温度、集じん器に流入する燃焼ガス温度、煙突から排出される 排ガス中の一酸化炭素の濃度、ダイオキシン類の濃度（酸素濃度12%換算値）

採取月日	焼却炉	燃焼室中燃焼ガス温度※1	集じん器に流入する燃焼ガス温度※2	排ガス中の一酸化炭素の濃度※3注1	排ガス中のダイオキシン類の濃度※3注2
令和4年6月30日	3号	971	188	—	—
令和4年8月10日		962	187	—	—
令和4年12月28日		956	188	8.0	0.0033
令和5年2月28日		1045	188	—	—
令和4年5月31日	4号	987	179	—	—
令和4年8月17日		1013	189	—	—
令和4年11月1日		1008	182	—	—
令和5年2月8日		990	189	<5.3	0.0044

※1燃焼室出口 ※2ろ過式集じん器入口 ※3煙突（3・4号炉焼却フロー図を参照してください。）

注1:廃棄物の処理及び清掃に関する法律に定める維持管理基準 100ppm以下

注2:体積の単位は、標準状態(0℃、1気圧)を表す。自主基準 1ng-TEQ/Nm³ 法令基準 5ng-TEQ/Nm³

◎ 排ガス中のばい煙量又は、ばい煙の濃度（酸素濃度12%換算値）

採取月日	焼却炉	ばいじん濃度 0.08g/m ³ 注3	硫黄酸化物排出量 6.21Nm ³ /h注3	窒素酸化物濃度 250ppm注3	塩化水素濃度 700mg/Nm ³ 注3	全水銀濃度 50μg/Nm ³ 注3
令和4年6月30日	3号	0.002	—	32	2.0	1.0
令和4年8月10日		0.009	<0.009	37	1.2	0.18
令和4年12月28日		0.004	<0.01	71	1.4	0.031
令和5年2月28日		0.002	—	33	0.96	0.071
令和4年5月31日	4号	0.005	—	88	1.5	1.2
令和4年8月17日		0.007	<0.01	70	<1.1	0.23
令和4年11月1日		0.004	<0.02	75	<1.1	0.73
令和5年2月8日		0.004	<0.02	86	<1.0	0.58

注3:大気汚染防止法施行規則に定める排出基準

◎ 冷却設備及び排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去

種類	施設名称	除去日
排ガス処理設備	3号再加熱空気予熱器	8時間毎
排ガス処理設備	3号ろ過式集じん器	連続
排ガス処理設備	3号排ガス洗浄装置	3ヵ月毎
排ガス処理設備	4号再加熱空気予熱器	8時間毎
排ガス処理設備	4号ろ過式集じん器	連続
排ガス処理設備	4号排ガス洗浄装置	3ヵ月毎
冷却設備	3号ガス冷却用空気予熱器	連続
冷却設備	4号ガス冷却用空気予熱器	連続